



自民党の約束

ローカルマニフェスト

「熊本県版」

熊本県の
可能性を、
活かすも、
つぶすも、
政治次第。

熊本県、何が大切か。

私たちのふるさと熊本は、豊かな地下水や海、森林や草原などのすばらしい自然や景観に恵まれ、その中で多彩な地域文化が息づく魅力の宝庫！

また、かつて藩校・時習館が多くの人材を輩出したように、今も優れた人材を育てています。

さらに、日本有数の生産拠点の役割を担う農林水産業、集積が進む半導体、自動車関連産業など、大きな発展の可能性があります。こうした可能性を生かし、私たちは、優しさ、躍動感に満ちた誇れる熊本の実現に「力強い産業、安全・安心に暮らせる社会、それを支える基盤づくり」を進めてきました。

いよいよ九州新幹線の全線開業、熊本市の政令市実現など、動き出します。しかし、国全体が人口減少社会に突入し、都会と地方の格差が広がる中で、今の政治は、大きな可能性を持つ熊本の未来につながる動きをしているでしょうか。

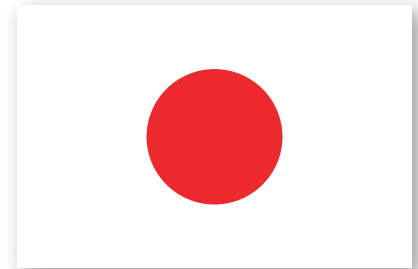
個人の権利や利益ばかりが優先され、政権交代の名のもと、我が国の古き良き伝統文化、地域の絆まで破壊してしまう法案等が用意され、まさに日本は危機的状態！

今こそ、ここ「熊本から日本を変える」そんな取組みを進めていきます。

熊本県連会長 山本秀久

〒862-0950
熊本県熊本市水前寺6丁目41番24号
自由民主党熊本県支部連合会
TEL 096-384-6666 FAX 096-384-6669
ホームページ <http://www.jimin-kumamoto.com/>

地域への誇り、
家族の絆、
命を大切にす
くまもとへ



「夫婦別姓＝親子別姓」の導入に断固反対します。

核家族化・共働き等生活様式の変化により、家族の絆は確実に希薄なものとなっています。民主党政権は国家の基盤である家族の絆よりも個人の自由を優先するような選択的夫婦別姓制度を法制化しようとしています。家族という生活の基礎的な基盤を失って一番苦しむのは子ども達です。

「外国人地方参政権」の導入に断固反対します。

参政権は憲法に明記された国民固有の権利です。県内に住む外国人の方々と友好関係を築き、共存していくことと参政権付与は全くの別問題です。

私たちは代々受け継がれてきた命を大切に、日本人としての誇り、地域を愛する豊かな心を育む真の道德教育や家庭教育、親学に力を注ぎます。



自民党熊本県連